

## 第1回 公的支援活用シンポジウム 開催案内

## **1st Symposium on Utilization of Public Support**

### 公的支援活用による共通価値の創出

### ― 保険エコシステム構築を目指して ―

少子高齢化や自然災害激甚化、生き方や働き方の多様化など、我々を取り巻く環境は急速に大きく変化しています。そのような環境下で、全ての人が生きがいを感じられる社会の実現を目指すため、保険制度は重要な役割を担っています。我が国の保険制度は、公的保障制度を基礎として、民間保険がこれを補完する関係にあります。公的保障制度にも、国レベルの社会保険制度(健康・年金・労災/雇用・介護)から、各都道府県・市区町村が提供する様々な公的支援金・サービスまで多種多様です。一方、民間保険でも、多様なニーズにきめ細やかに対応するための様々な事業が展開されています。しかしながら、両制度は、その目的、方式、審査、保障内容、料金、解約などが、複雑に異なっており、利用者が十分理解できていないのが現状です。

そこで、本シンポジウムでは、利用者が、分かりやすく簡単に、必要十分な保険適用を受けられるようにしていくためには、何をどうしていく必要があるのか、その課題と改善の道筋を明らかにしたいと思います。各界から専門の講師をお招きしてご講演頂きますので、ぜひご参加下さい。

#### [開催要領] ※対面とオンラインのハイブリッド開催

◆ 日時: 2023年6月30日(金) 15:00~17:00

◆ **会場** : 三菱ビル 10 階 コンファレンススクエア M+ ミドル 1+2 (東京都千代田区丸の内 2-5-2)

https://www.marunouchi-h-c.jp/\_res/pdf/s2/access/map.pdf

◆ **主催** : 公的支援協会(<u>https://www.pss.or.jp/</u>)

共催 : 一般社団法人 日本生産管理学会関東支部 株式会社 新日本保険新聞社

#### ◆ 参加申込要領

▶ 参加対象 : 本シンポジウムに関心をお持ちの方はどなたでも、お気軽にお申し込み下さい.

▶ 参加費 :無料

▶ 参加方法:下記(1)または(2)のいずれかを選択して、お一人1件ずつ、申し込んで下さい。

(1) 三菱ビル M+会場参加(先着 100 名): こちらをクリックして登録 → http://ur2.link/IGwV

(2) オンライン参加(先着 500 名): こちらをクリックして登録 →

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\_6ep5hbpCRr-a1IjyP0jfaQ

◆ 問合せ先:公的支援協会 久保裕史

Email: hiroshi.kubo@kubo-labo.com TEL 080-4345-7521

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-5-5 藤ビル 6F



# 第1回 公的支援活用シンポジウム プログラム

## 1st Symposium on Utilization of Public Support

# 公的支援活用による共通価値の創出

### ― 保険エコシステム構築を目指して ―

※ 下記の講師、講演名及び時間割は、変更することがあります。

藤丸、敏 (内閣府 副大臣) 15:00- 来賓挨拶

ビデオメッセージ



久保 裕史 (公的支援協会 会長) 15:05- 開会挨拶

(神戸大学 経済経営研究所 教授) 家森信善



15:10- **基調講演 1** 「消費者の保険リテラシーと保険販売の在り方」 ※ オンライン講演



15:35- 基調講演 2 「安心・安全な消費生活の保険の役割」

唯根 妙子 (特定非営利活動法人 消費者機構日本 理事)

(日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会顧問)



**講演 1** 15:55-「保険募集人のあるべき姿」

> 宮宇地 覚 ((有)保険ネットワークセンター 代表取締役)

> > (一計) 香川県損害保険代理業協会 副会長)



16:15- 講演 2 「公的支援を如何に広めるか。また公助でなく自助で出来る支援もある。」

> 上野 直昭 (一社) 保険健全化推進機構 結心会 会長)



16:35-講演 3 「患者支援における公的支援の活用と限界について」

> 黒田 尚子 (黒田尚子 FP オフィス 代表)

> > (一社) 患者家計サポート協会 顧問)



石島 隆 (法政大学大学院 教授, 日本生産管理学会 副会長) 16:55-閉会挨拶



17:00 終了